

## Model 42 i 仕様

測定方式	化学発光法（減圧式）
測定対象	NO、NO <sub>2</sub> 、NO <sub>x</sub> （窒素酸化物）
測定範囲	0~50/100/200/500/1000ppb 0~1/2/5/10/20ppm
最小検出感度	0.4ppb R.M.S以下（60秒平均時間）
繰り返し性	フルスケールの±2%以内
直線性	フルスケールの±1%以内
ゼロドリフト	±4ppb/日以内
スバンドリフト	フルスケールの±1%/日以内
応答時間	自動モード：40秒~320秒 切換 手動モード：5秒~320秒 切換
試料採取量	約0.3L/分
周囲温度	0~40°C
入力信号	16デジタルインプット
出力信号	DC 0~1V、RS232/RS485、TCP/IP
電源	AC100V±10V 50/60Hz
消費電力	300W
外形寸法	426W×219H×584D
質量	25kg

※拡張レンジで50/100ppmも可能

### 用途

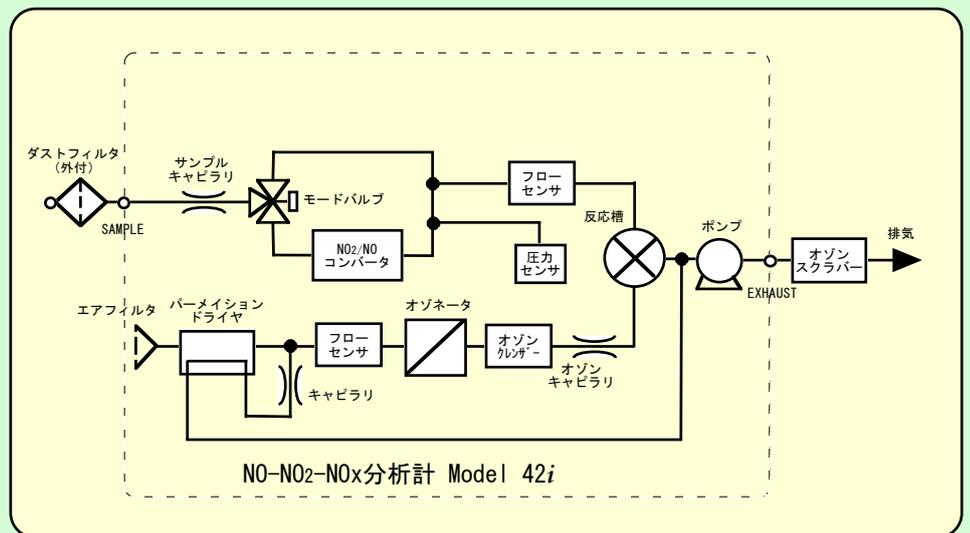
- 一般大気測定
- 各種プラントの連続測定
- 触媒試験
- その他、試験研究用

### オプション

- ラックマウント
- リモートゼロスパン電磁弁
- 高濃度用コンバータ
- 通信ソフトウェア
- 前処理ユニット（各種用途用）
- 標準ガス発生装置
- ゼロガススクラパー
- 4-20mAアナログ出力
- 8チャンネルアナログ入力（0-10V）
- アンモニアスクラパー
- 標準ガス / 減圧器

### 測定原理および流路

サンプルガスはダストフィルター、キャピラリーを通り、電磁弁によって直接または、コンバータを通して減圧された反応室へ流れ込み、無声放電によって作られたオゾンが添加されてガス中のNOが発光し、光学フィルターを通り、P.M.Tに到達して電流に変換されます。その強さはガス中のNOの濃度に比例します。直接反応室にサンプルガスが入るとNOが、コンバータを通るとNO<sub>x</sub> (=NO<sub>2</sub>+NO) が測定でき、NO<sub>x</sub>からNOを差し引くとNO<sub>2</sub>が測定できます。電磁弁を制御しているデータ処理部は、各濃度を計算し、パネルディスプレイおよび記録計出力として送ります。



- 本製品は、改良のため仕様および外観の変更することがあります。あらかじめご了承ください。

**NIPPON  
THERMO**

Web site <http://www.thermo.co.jp>

日本サーモ株式会社

本社 〒611-0041 京都府宇治市槇島町一ノ坪151番地  
TEL(0774)21-2111 FAX(0774)21-2240  
東京営業所 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目16番16号新宿オークビル  
TEL(03)3379-6551 FAX(03)3379-6552

お問い合わせは